

## 1. 行政一般

	タイトル	意見等
1	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県民参画基本方針は、徳島県民一人一人が一つの屋根の下で暮らす「徳島家」が原点でなければならぬ。そして、ゼロベースからの出発点で、徳島県民一人一人が「天竺の幸福の国 ガンダラ」、「天竺の愛の国 ガンダラ」を目指すべきものでなければならぬ。
2	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○ 徳島県民参画基本方針は、原点に立ち返って「議論」及び「協議」から始めることを新たな出発点とする。 ○ 徳島県民参画基本方針は、「徳島県民参画基本協議会」の発足が前提でなければならない。 ※ 切磋琢磨、お互いがスキルアップを高め合う、お互いが自己研鑽や自己啓発の訓練を行う。
3	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県庁をシンクタンクにして、徳島県の透明度UPを高める。⇒叡知を結集して徳島県民参画基本計画のスピード感を高める。 ※ 具体的には、徳島県に民間系のシンクタンクの三菱総合研究所又は豊田中央研究所を誘致して、徳島県庁をシンクタンクにする。 ※ 具体的には、徳島県に政府系のシンクタンクの一般財団法人 日本総合研究所を誘致して、徳島県庁をシンクタンクにする。
4	徳島新時代について	○後藤田正純徳島県知事様は、川勝平太静岡県知事さんの「嘘を言わないこと、言葉遣いが大切」の発言を実行してください。
5	徳島県収入証紙について	○後藤田正純徳島県知事様は、徳島県収入証紙売り捌き人(徳島県交通安全協会・徳島県宅地建物取引業協会・徳島県行政書士会・徳島県食品衛生協会・阿波銀行・徳島大正銀行・徳島信用金庫など)は、徳島県収入証紙の廃止について、連絡は来ていない、寝耳に水、聞いていないと言っておりますので、後藤田正純徳島県知事様は、徳島県収入証紙売り捌き人に損失補償をしなければなりません。
6	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○ 後藤田正純徳島県知事様が、徳島県庁の11階の県庁食堂で対話形式による徳島県民との対話によるランチ・ミーティングを開催してください。 ○ 後藤田正純徳島県知事様がスタッフ役の知事顧問に公募による徳島県民を任命してください。(無報酬でかつ非常勤)
7	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○ 後藤田正純徳島県知事様が、現場主義に基づいて知事戦略公室内に徳島県民参画基本方針担当の徳島県職員を人員配置をしてください。 ※ 徳島県民参画基本方針の可視化の推進 ※ 徳島県民一人一人が主役となる徳島県民参画基本方針の推進 徳島県民一人一人が主人公となる徳島県民参画基本方針の推進 ※ 徳島県民一人一人の小さな声を聞いて、徳島県民一人一人の目線に立つての徳島県民参画基本方針の推進
8	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県民参画基本方針とは、「徳島県民一人一人が自分の力を他の徳島県民一人一人のために使うこと」である。
9	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県民参画基本方針においては、ICTの情報通信技術(AI人工知能・IoT・ビッグデータ・DX等)を利活用して、徳島県民参画基本方針のモデルを前へ進める。
10	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県民参画基本方針においては、徳島県民一人一人にきめ細かく寄り添って、徳島県民一人一人の小さな声を丁寧に聞いて徳島県民参画基本方針に反映させなければならない。
11	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県民参画基本方針においては、徳島県民一人一人と相互に情報を共有しながら、徳島県民一人一人に詳細に寄り添って、徳島県民一人一人の小さな声を丹念に聞いて、徳島県民参画基本方針におけるスピード感を持って実効性を高めなければならない。
12	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県民参画基本方針は「徳島県民主役第一主義」、「徳島県民目線第一主義」、「現場第一主義」の大所高所の観点から、将来の展望に立って、徳島県民参画基本方針が「未来に引き継げる徳島県一人一人への『心の灯が照らす徳島愛』」でなければならない。 ※ 日本国憲法第25条第1項 公務員を選定し、及びこれを罷免することは、国民固有の権利である。⇒リコール解職請求制度 ※ 日本国憲法第25条第2項 すべて公務員は全体の奉仕者であつて、一部の奉仕者ではない。 ※ 心に愛がなければ、どんなに美しい言葉も、相手の胸に響かない。⇒聖パウロの言葉
13	誹謗中傷で処分された職員について	ニュースでSNSにおいて女性への誹謗中傷、蔑視発言、嫌がらせを繰り返した男が徳島県の職員で、その職員への処分が下されたと読んだ。その男は女性のみならず広義の弱者に対し「援助が欲しいなら弁えろ」などの発言をしていることを知った。そんな男が女性職員が多く、病気の弱者をケアする「病院」に配置されているとは笑止千万。徳島県は女性や弱者への差別に本気に対応しているとは思えない。自分が徳島県民であれば恥ずかしくてならないし、病院の近くの住民ならこのような人物が配置されていると思うと恐ろしいし、県庁が自分の町を馬鹿にしてないがしろにしているからこんな人を「飛ばして」と情けなくなると思う。能登震災の起こった県の住民としては、殆どどの住民が広く「弱者」となる大災害が起きたら、このような職員がいたら本当に町の人が救われないと案ずる。より真剣な対応及び懲戒免職を含む厳罰、少なくとも女性や弱者に対応しない職種への配置転換を望む。

## 1. 行政一般

	タイトル	意見等
14	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○テレビワーク推進プロジェクトにおいては、徳島県を東京・大手町、丸の内、八重洲、日比谷周辺の日本の大手企業の遠隔地サイライト・テレワークの拠点基地にする。併せて、ワーケーション推進プロジェクトも行う。 ※三菱商事、三菱総合研究所、東京海上日動火災保険、日本郵船、三菱地所、三菱電機、三菱重工業、三菱マテリアル(三菱グループ)など</p> <p>○ローカル5G推進プロジェクトにおいては、FMびざん(79.1)が徳島県全县全域で聴取できるようにする。</p>
15	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○ デジタル技術を活用した学校教育プロジェクトの推進においては、県内の公立学校のすべての教室に「デジタル電子黒板」の設置を行う。</p> <p>○ デジタル技術を活用した学校教育プロジェクトにおいては、高等学校の「情報」の科目の教科書をデジタル教科書にする。 ※ 令和7年度の大学入学共通テストから「情報」の科目が出題される。 ※ 「情報」の科目の勉強に力を入れる。 ※ 私は徳島県立鳴門高等学校及び徳島県立鳴門渦潮高等学校の教科書取り扱い書店のこおり書店で令和6年度の「情報Ⅰ」(東京書籍)の教科書を購入しました。⇒論理回路、アルゴリズム、流れ図(フローチャート)など</p> <p>○ 徳島県立徳島中央高等学校の通信制課程で、デジタル技術を活用してのe-ラーニングの学校教育の実施を行う。</p> <p>○ 徳島県が慶応義塾大学理工学部(機械工学科・電気情報工学科・数理科学科・情報工学科)の先生の招聘を行う。</p>
16	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○Society5.0の実装推進プロジェクトにおいては、とくしまデジタルスマートシティの実現を行う。 ※Society4.0は情報化社会です。</p>
17	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○デジタルバйд対策プロジェクトにおいては、徳島県全县デジタル情報スーパーハイウエーの構築を行う。</p> <p>○デジタルバйд対策プロジェクトにおいては、SNSによる嘘、悪質なデマ、データラメ、大袈裟などの情報に騙されない情報リテラシーの強化を行う。 ※ 公職選挙運動、悪質商法など ※ 徳島県の有権者は徳島県知事選挙では嘘及び悪質なデマの情報に騙された。</p>
18	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○デジタルとくしま推進プロジェクトにおいては、徳島県が世界のデジタル先進国をお手本にする。 ※ 世界のデジタル先進国は、デンマーク、カナダ、シンガポール、アメリカ合衆国、オランダ、エストニア、アイルランドなど</p>
19	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○Society 5.0実装プロジェクトにおいては、「サイバー空間とフィジカル空間と高度に融合させたシステムにより経済的発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会」でなければならない。 ※ 更なる徳島新未来創生を構築し、価値創造の源泉となる観知の創造を行う。 ※ 「中立・公平・公正」、 「個人の尊厳」が柱となる。 ※ SDGs持続可能な開発目標管理と強靱性</p>
20	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	<p>○ 徳島県民参画基本方針においては、徳島県民一人一人による徳島県民一人一人のための徳島県民参画でなければならない。</p> <p>○ 徳島県民参画基本方針においては、実効性を徳島県民一人一人に担保を保証して、確実に結果を出さなければならない。 ※ 徳島県民参画基本条例の制定、徳島県自治基本条例の制定、徳島県住民投票条例の制定など</p>
21	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○デジタル技術を活用しての学校教育プロジェクトにおいては、学校内デジタル有線LANの施設整備を行う。</p>
22	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○とくしまクリエイティブプロジェクトにおいては、デジタル技術による機械設計CAD、電気・電子回路設計CAD、建築設計監理CAD、土木設計監理CAD、立体3Dプリンターなどの普及促進を図る。</p>
23	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<p>○人材育成プロジェクトにおいては、技術士(情報工学部門)・情報処理技術者等の人材育成を行う。</p>

## 1. 行政一般

	タイトル	意見等
24	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グリーン社会プロジェクトにおいては、FCV水素燃料電池自動車、PHVプラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車の普及促進を図る。 ※ ガソリン燃料自動車⇒× デイゼル軽油燃料自動車⇒× EV電気自動車⇒× (世界各国で電気自動車の崩壊が起きている。)</li> <li>○グリーン社会プロジェクトにおいては、事業所用水素燃料電池発電装置システム並びに一般家庭用水素燃料電池発電装置システムの普及促進を図る。 ※ 自家発電の推進</li> <li>○グリーン社会プロジェクトにおいては、事業所用太陽光発電装置システム並びに事業所用太陽熱発電装置システムのハイブリッド発電装置システムの太陽による光と熱とのハイブリッド発電装置システム又は太陽による光と熱との二刀流発電装置システムの普及促進を図る。 ※ 自家発電の推進</li> <li>○グリーン社会プロジェクトにおいては、一般家庭用太陽光発電装置システム並びに一般家庭用太陽熱発電装置システムのハイブリッド発電装置システムの太陽による光と熱とのハイブリッド発電装置システム又は太陽による光と熱との二刀流発電装置システムの普及促進を図る。</li> </ul>
25	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ローカル5Gプロジェクトにおいては、徳島県内で交通系デジタルICカードが使用できるようにする。 ※SUICA, ICOCA, TOICA, IruCaなど</li> </ul>
26	関西全体の持続的な発展の実現について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現在の関西広域連合を発展させた徳島県を含む大阪府・大阪市・堺市、京都府・京都市、兵庫県・神戸市、滋賀県・奈良県・和歌山県、鳥取県で関西州を新たに創生する。併せて、将来的には、福井県、三重県が加盟できるようにする。 ※ fmosakaを中心にして、FM徳島, Kiss-Fm Kobe, FM滋賀でTOKYO-FM系の関西ネットワークFM局を構成する。 ※ 京都大学を中心として、京都工芸繊維大学、徳島大学、大阪大学、神戸大学、滋賀大学、滋賀医科大学、和歌山大学、鳥取大学で学術研究開発のネットワーク化を図る。 ※ 大阪教育大学を中心として、鳴門教育大学、京都教育大学、奈良教育大学、兵庫教育大学で教員養成のネットワーク化を図る。 ※ 阿南工業高等専門学校、大阪公立大学工業高等専門学校、舞鶴工業高等専門学校、明石工業高等専門学校、神戸市立工業高等専門学校、奈良工業高等専門学校、和歌山工業高等専門学校、米子工業高等専門学校で工業高等専門学校のネットワーク化を図る。 ※ 大阪城ホールで関西盆踊り大会を行う。(阿波踊り、河内音頭踊り、和歌山ぶんだら踊り、串本踊り、丹波篠山デカンショ踊り、鳥取しやんしゃん傘踊りなど) ※ 関西人形浄瑠璃街道の更なる文化振興を図る。(阿波人形浄瑠璃、淡路人形浄瑠璃、大阪文楽、能勢文楽、和知人形浄瑠璃など)</li> </ul>
27	関西全体の持続的な発展の実現について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「太平洋新国土軸」の形成を図る。</li> <li>○「関西国際空港」の全体構想の実現を図る。 ※ C滑走路3500mm</li> <li>○「歴史街道」の更なる歴史文化の推進を図る。 ※ 徳島県は歴史街道推進協議会の正会員</li> <li>○ 大阪湾ベイエリアの総合的開発整備 ※ 関西国際空港、大阪伊丹空港、徳島空港、神戸空港、南紀白浜空港 ※ 阪神港(大阪港及び神戸港)、徳島小松島港、堺泉北港、和歌山下津港、姫路港</li> </ul>
28	デジタルとくしま推進プロジェクトについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○デジタルバйд対策プロジェクトにおいては、徳島県がNTTの次世代デジタルネットワークの「IOWN」を導入する。</li> </ul>
29	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○徳島県民参画基本方針は、「I Love とくしま!」、「We Are とくしま!」が基本でなければならない。 ※ 徳島県民一人一人が主役となる徳島県民参画基本方針 ※ 徳島県民一人一人が主人公となる徳島県民参画基本方針 ※ 徳島県民一人一人のための県民本位となる徳島県民参画基本方針</li> </ul>
30	関西全体の持続的な発展の実現について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関西地域全体で、国際連合が定める17つのSDGs持続可能な開発目標管理に取り組む。 ※ 省エネルギーの推進、地球温室効果ガスの削減、3Rの推進、自然再生可能エネルギーの利活用の推進 ※ 関西地域全体の中小企業における経営の近代化及び経営の合理化の推進⇒大阪府への中小企業庁と中小企業基盤整備機構本部の全面移転 ※ 関西地域全体で、地域資源を積極的に利活用(地産地消・地産外商)する取り組みを行う。</li> </ul>
31	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○徳島県民参画基本方針においては、徳島県民一人一人が徳島県民参画基本方針における「ご意見番」、「監視役」、「お目付け役」になる。</li> </ul>

# 1. 行政一般

	タイトル	意見等
32	徳島新未来創生総合計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 後藤田正純徳島県知事様が、徳島新未来創生総合計画においては「定住の促進並びに広域交流圏の拡大」を明記してください。</li> <li>※ 首都圏一都七県(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・栃木県・茨城県・山梨県)、東海三県(愛知県・岐阜県・三重県)など</li> <li>○ 後藤田正純徳島県知事様が、徳島新未来創生総合計画においては「ヒューマン・リゾート とくしまの海ととくしまの森」を明記してください。</li> <li>※ 鳴門公園、鳴門ウチノ海(釣りリゾート)、吉野川の川のせせらぎ(穴吹川での川遊び)など</li> <li>⇒鳴門をハワイ、タイ王国のプーケットと同等な世界有数のリゾート地、世界有数の保養地にしてください。</li> <li>○ 後藤田正純徳島県知事様が、徳島新未来創生総合計画においては、医療工学産業、ゲノム遺伝子工学産業、バイオ産業、健康科学産業、医薬創薬産業、情報通信工学産業、食品工学産業などの産業振興を明記してください。</li> </ul>
33	徳島新未来創生総合計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 後藤田正純徳島県知事様が徳島新未来創生総合計画においては、徳島県に世界の名門大学を誘致開学してください。</li> <li>※ 最新の2024年版の世界の名門大学⇒スタンフォード大学、オックスフォード大学、ケンブリッジ大学、ハーバード大学、イエール大学、プリンストン大学、カリフォルニア大学バークレー校、マサチューセッツ工科大学、カリフォルニア工科大学など</li> <li>※ ノーベル物理学賞を受賞した中村修二氏は、カリフォルニア大学サンタバーバラ校の教授です。</li> <li>○ 後藤田正純徳島県知事様が徳島新未来創生総合計画においては、徳島県に「慶応義塾大学徳島中等教育学校」を開校してください。</li> </ul>
34	徳島新未来創生総合計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○徳島新未来創生総合計画においては徳島県にIR統合型リゾート施設を開業して、徳島県が外貨を稼ぎ 外貨を獲得して徳島県の外貨準備高を高めて、徳島県における国際経済競争力の強化を行う。</li> <li>※ MICEの施設、国際リゾートホテルの施設、国際会議場の施設、国際見本展示市場の施設、クアハウスの温泉施設など⇒シンガポールのマリナ・ベイ・サンズの例</li> </ul>
35	徳島新未来創生総合計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県新未来総合計画においては多極分散型国土形成の基いて「定住人口の推進と広域交流人口の拡大」が基本です。</li> <li>※ テレワークとワーケーションの両立並びに二刀流を図る。</li> <li>※ 首都圏一都七県(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・栃木県・茨城県・山梨県)との広域交流人口の拡大</li> <li>※ 東海三県(愛知県・岐阜県・三重県)との広域交流人口の拡大⇒CBCテレビ、東海テレビ、中京テレビ、ナゴヤテレビの視聴サービスエリア</li> <li>※ 徳島市周辺の地域を「関西の奥座敷」にする。⇒神山町の神山温泉</li> <li>※ 徳島県南部圏域を千葉県の御宿町のようにする。⇒阿南市北の脇海岸での観光地引き網</li> <li>※ 鳴門市を神奈川県の逗子市のようにする。</li> </ul>
36	徳島新未来創生総合計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○徳島新未来総合計画においては「職・住・遊・学」の総合的な機能が備わり、徳島県民一人一人が「生まれて良かった 美しいふるさと徳島県」、「豊かで住み良い暮らし 美しいふるさと徳島県」、「人に語れる 美しいふるさと徳島県」、「人に誇れる 美しいふるさと徳島県」が実感できなければなりません。</li> <li>※ 徳島県全体が「いのち輝く 世界の桃源郷 とくしま」、「いのち輝く 世界の理想郷 とくしま」になる。</li> <li>※ 徳島県全体が「地上の楽園」、「地上のユトピア」になる。</li> <li>※ 徳島県内にテーマパークを誘致する⇒富士急ハイランド、伊勢志摩スペイン村、長崎ハウステンボスなど</li> </ul>
37	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県民参画基本方針においては、現状維持や前例踏襲を打破して「徳島県民一人一人が主役」、「徳島県民一人一人からの県民目線」、「徳島県民一人一人からの現場主義」の3つの基本原則の徹底を行う。</li> <li>※ 具体的には、徳島県県民参画基本条例の制定、徳島県自治基本条例の制定、徳島県住民投票条例の制定を行う。</li> <li>※ 具体的には、知事定例記者会見において知事定例記者会見室で公募による徳島県民が意見を言えるようにする。</li> <li>→開かれた徳島県政の実践</li> </ul>
38	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県民参画基本方針においては、「為政清明」、「所期奉公」、「処事光明」、「公明正大」、「公平無私」、「機会均等」を基礎にして、中立・公平・公正な徳島県民基本方針を進捗させなければならない。</li> <li>※ 徳島県は徳島県民一人一人の幸福の実現の為に在る。</li> </ul>
39	徳島新未来創生総合計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島新未来創生総合計画においては、CAT等の整備を図り、航空貨物の基地化並びに航空ターミナル基地化を図る。</li> <li>※ T-CAT東京日本橋箱崎シテイエアターミナル(東京メトロ半蔵門線水天宮前駅と直結)、O-CAT大阪難波シテイエアターミナル(JR難波駅)など</li> <li>○ 徳島新未来創生総合計画においては、徳島-鳴門-洲本-和歌山-関西国際空港-大阪を結ぶリニアモーターカーの開業を行う。</li> </ul>

# 1. 行政一般

	タイトル	意見等
40	徳島新未来創生総合計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県が「日本のシンガポール」になる。</li> <li>※ 国際会議(G7先進国首脳会議)の誘致開催や国際学術会議の誘致開催, 国際スポーツ競技大会の誘致開催, 国際見本市の誘致開催</li> <li>※ 徳島県が世界のICT先進国のシンガポールと同等なICT先進県になる。</li> <li>○ 徳島県が三越徳島を三越伊勢丹ホールディングス(日本橋三越並びに新宿伊勢丹)が運営する直営店舗にして、徳島三越としての単体の店舗にする。</li> <li>※ 香川県東かがわ市並びに香川県さぬき市, 兵庫県南あわじ市並びに兵庫県洲本市から買い物客を呼び込む。→広域商業圏の拡大を図る。</li> <li>○ 徳島県がマルナカパワーシテイ鳴門店をイオン鳴門にして、イオン洲本店(洲本市役所近く)に対抗する。</li> </ul>
41	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県民参画基本方針においては、徳島県における言論の自由の保障, 表現の自由の保障で透明度UPを行う。</li> <li>※ 日本国憲法第21条第1項</li> <li>○ 徳島県民参画基本方針においては、徳島県における検閲の禁止で透明度UPを行う。</li> <li>※ 日本国憲法第21条第2項</li> </ul>
42	地方創生戦国時代について	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地方創生戦国時代に徳島県が勝ち抜いていくためには、徳島県が「安心と安全の日本の台所」, 「安心と安全の日本の新鮮食料供給基地」になる。</li> <li>※ 阿波米, 阿波すだち牛, 阿波尾鶏, 阿波とん豚, 鳴門鯛, 北灘すだちぶり, 鳴門わかめ, 徳島にんじん, 上勝いしだけ, 阿波美～ナス, 徳島だいこん, 徳島れんこん, 柿原レタス, 渭東ねぎ, アオリイカ, 小松島和田島ちりめん, 海部きゅうりなど</li> </ul>
43	地方創生戦国時代に徳島が勝ち抜いていくために	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県が「徳島大学における総合大学化の推進」を行う。</li> <li>※ 具体的には、徳島大学総合科学部を法学部・経済学部・商学部・文学部に改組を行う。</li> <li>※ 具体的には、徳島大学医学部保健学科を徳島大学看護医療学部へと分離独立させる。→例 慶応義塾大学看護医療学部</li> <li>※ 具体的には、徳島大学に獣医学部の開設を行う。→例 北海道大学獣医学部</li> <li>○ 徳島県が慶応義塾大学徳島中等教育学校の開校を行う。</li> <li>○ 徳島県が神山まるごと高等専門学校を慶応義塾大学理工学部直轄の慶応義塾大学理工学部神山まるごと高等専門学校にする。</li> <li>○ 徳島県が鳴門教育大学を大学院の前期課程の修士課程を含む六年間一貫性の鳴門教職教育大学院大学にする。</li> <li>○ 徳島県が徳島工業短期大学を四年制の豊田工業大学徳島校にする。</li> </ul>
44	地方創生戦国時代に徳島が勝ち抜いていくために	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県が民間地上波テレビ放送局の増局を行う。</li> <li>※ TBS系列のテレビ放送局の開局, フジテレビ系列のテレビ放送局の開局, テレビ朝日系列のテレビ放送局の開局</li> <li>※ 徳島県は地元で四国放送の一局だけの民間地上波テレビ放送局のテレビ放送局の過疎県</li> </ul>
45	地方創生戦国時代に徳島が勝ち抜いていくために	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県が「徳島経済技術開発特区」の創設を行って、海外の資本(米\$など), 海外の高度人材(博士号の学位を有する外国人・特許発明者など), 最新の高度先端技術(次世代半導体工学・量子工学など), 最新の高度情報を徳島県に呼び込む。</li> <li>○ 徳島県が台湾の半導体メーカーのtsmc社又は鴻海精密工業の企業立地を行う。</li> <li>○ 徳島県がエアバス社又はボーイング社の宇宙航空機製造生産工場の企業立地を行う。</li> </ul>
46	地方創生戦国時代に徳島が勝ち抜いていくために	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県が光半導体の産業振興並びにLD半導体レーザダイオードの産業振興で、地方創生戦国時代を勝ち抜く。</li> <li>※ 日亜化学工業とナイトライドセミコンダクター</li> </ul>
47	地方創生戦国時代に徳島が勝ち抜いていくために	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県に北広島エスコンフィールドHOKKAIDO, 広島マツダスタジアム, 千葉マリンスタージアム, 西武ベルナドームと同等なプロ野球仕様のボールパークのスタジアムを開業を行う。</li> <li>※ プロ野球公式戦の開催, 東京六大学野球リーグの公式戦の開催, 社会人野球日本選手権大会の開催, 全国高等学校野球選手権大会の開催</li> <li>※ 徳島インディゴソックスのプロ野球球団チーム化</li> <li>※ 岩手県に盛岡市のきたぎんボールパーク(いわて盛岡ボールパーク)を本拠地球場とする新球団が誕生する予定</li> <li>※ 読売巨人軍は東京築地市場跡地に新スタジアムを建設する。</li> <li>※ 北海道日本ハムファイターズはエスコンフィールドHOKKAIDOで、4月27日から29日までオリックス・バファローズとの三連戦の試合を開催</li> </ul>
48	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 徳島県県民参画基本方針においては、法令遵守(コンプライアンス)や情報開示(ディスクロージャー)のモラルの維持が重要である。</li> <li>※ 環境美化活動・緑化活動(徳島ふるさと森づくり【分収育林事業】)のボランティア活動への社会貢献活動への支援(フィランソロビ)⇒徳島県の社会的責任</li> <li>※ 社会福祉活動や社会慈善活動への社会貢献活動への支援(フィランソロビ)⇒徳島県の社会的責任</li> <li>※ スポーツ活動(徳島ヴォルティス・FC徳島・徳島ガンパロズ・徳島インディゴソックス)や伝統文化芸術活動(阿波藍・阿波踊り・阿波人形浄瑠璃・祖谷の粉ひき唄・撫養の子守り唄)への支援(メセナ)⇒徳島県の社会的責任</li> </ul>

## 1. 行政一般

	タイトル	意見等
49	地方創生戦国時代に徳島が勝ち抜いていくために	○徳島県が独自の観点・創造の視点・自立の視点の三つの基本の観点から、徳島県民一人一人が「生まれて良かった 美しいふるさと徳島県」、「住んで暮らして良かった 美しいふるさと徳島県」、「人に語れる 美しいふるさと徳島県」、「人に誇れる 美しいふるさと徳島県」が実感できるようにしなければならない。 ※ 徳島県が「いのち輝く世界の桃源郷 とくしま」、「いのち輝く世界の理想郷 とくしま」になる。 ※ 徳島県が「地上の楽園 とくしま」、「地上のユートピア とくしま」、「地上のアルカディア とくしま」になる。
50	地方創生戦国時代に徳島が勝ち抜いていくために	○徳島県が東宝、東映、松竹等と連携して徳島市で「徳島国際映画祭」を開催する。 ※ カンヌ国際映画祭、ベルリン国際映画祭、ベネチア国際映画祭の例 ※ 徳島県が「日本のハリウッド」になる。 ⇒眉山、鳴門秘帖、バルトの楽園、人生いろいろ、虹をつかむ男、祖谷ものがたり-おくのひと-など ※ 徳島県が「徳島映画村」を開業する。
51	徳島新未来創生総合計画について	○徳島新未来創生総合計画においては、徳島新未来創生アドバイザーを通じて、徳島県に豊田通商のICTサテライト・オフィスの開設並びに豊田中央研究所のICTサテライト・オフィスの開設をしなければならない。 ○徳島新未来創生総合計画においては、徳島新未来創生アドバイザーを通じて、徳島県に豊田工業大学徳島校を開学しなければならない。 ※ 豊田工業大学徳島校が文部科学省国務大臣認定の国際卓越研究大学になる。
52	徳島県民参画基本方針～透明度UPに向けて～	○徳島県民参画基本方針においては、行政監察官(オンブズマン制度)の設置又は護民官制度の設置を行う。 ※ 徳島県が個別問題で徳島県民一人一人の全員の意思表示を確認する。 ※ 徳島県民一人一人はご意見番、お目付け役、監視役である。 ※ 徳島県民参画基本条例の制定、徳島県自治基本条例の制定、常設型住民投票制度の「徳島県住民投票条例」の制定を行う。 ⇒具体的な施策や具体的な政策の是非を問う直接住民投票(レファレンダム)ができなければならない。【住民直接請求権】 ※ 徳島県民一人一人が参加する徳島県民参画基本方針でなければならない。 ※ 「Not In My Back Yard」が基本的な姿勢 基本的な理念
53	知事定例記者会見について	○ 知事定例記者会見は、文字多重放送又は字幕放送で放送すべきである。
54	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○ 人が集まるところに産業が生まれ 街が発展するのが原則である。 鉄則である。
55	地方創生戦国時代に徳島が勝ちに行くために	○ メディカル・ヘルスツーリズム【人間ドック検診と阿波踊り体験】、スポーツ・ツーリズム【スポーツ合宿の誘致】、アグリ・ツーリズム【農業体験＋農家民宿】・ブルー・ツーリズム【漁業体験＋漁家民宿】、アート・ツーリズム【大塚国際美術館での世界の名画鑑賞】、エコ・ツーリズム【上勝町のいろいろ】、ネイチャー・ツーリズム【鳴門海峡でのシーカヤック体験・三好市の吉野川でのラフティング体験など】で地方創生戦国時代を勝ち抜く。 ※ 徳島県は「癒しのLOVE AND ISLAND」

## 1. 行政一般

	タイトル	意見等
56	人材確保戦略について	<p>○ 後藤田正純徳島県知事は厚生労働省国務大臣の定める基準に該当する専門的知識・専門的技術等を有する高度人材の人材育成をしなければならない。</p> <p>※ 厚生労働省国務大臣の定める基準に該当する専門的知識・専門的技術等を有する高度人材</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 博士号の学位を有する者</li><li>・ 医師</li><li>・ 歯科医師</li><li>・ 薬剤師</li><li>・ 獣医師</li><li>・ 辯護士</li><li>・ 公認会計士</li><li>・ 不動産鑑定士</li><li>・ 税理士</li><li>・ 中小企業診断士</li><li>・ 一級建築士</li><li>・ 技術士</li><li>・ 弁理士</li><li>・ 社会保険労務士</li><li>・ 発明特許者</li></ul>